



福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原
1038の12
電話：0790-22-1000

柳田國男の墓に刻まれた

民俗学への道のり

前号でお伝えしましたように、8月は柳田國男とその兄である井上通泰の祥月にあたります。

國男は、昭和37(1962)年8月8日に88歳で、その生涯を閉じます。そして、神奈川県川崎市の春秋苑墓地に納められました。そして、國男の10年後に亡くなった妻も一緒に眠っています。



柳田國男の墓 (平成25年3月16日撮影)

國男の墓には、「墓誌」が建立されており、門下生有志によって昭和49(1974)年9月23日に、國男の業績が記されています。

墓誌は「柳田大人明治八年七月三十一日播州辻川に生まる」から始まり「そして、両兄に従って東京に来て学び、民俗学を興していく道のりが記されています。」



墓誌 (平成25年3月16日撮影)

その中で、國男が日本を知りたいとの一念から終生民俗の学を説き、「郷土研究」「民族」などの雑誌を発刊し、民間伝承の会、民俗学研究所などを創立して大いにこの道を興したと書かれています。

福崎町では、山桃忌を行うことで國男と通泰を偲ぶとともに、両者がつくりあげた業績を再認識しています。今年(平成25年)の山桃忌は、8月3日(土)と4日(日)です。ぜひ、足をお運びください。お待ちしております。



柳田國男・松岡家記念館

荒木富佐子和紙人形展 〜陽だまりの想い〜

7月28日(日)から8月15日(木)までの期間に、当館で荒木富佐子さんの和紙人形展を行います。

荒木さんがつくる人形は、繊細で表情豊かです。そして、人形が織りなす風景は、温もりを伝えてきます。作品を見て懐かしい



「伸子張り」

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間
9時～16時30分
(入館は16時まで)

☆休館日
月曜、祝日の翌日
12月28日～1月4日

☆入館料
無料

と思われる方をはじめ、多くの皆様に楽しんでいただける展示になっています。ぜひ、作品をご覧ください。

紙芝居 「柳田國男と鈴の森神社」

8月17日(土)の13時30分から14時30分にかけて、福崎町図書館応援隊紙芝居グループによる紙芝居「柳田國男と鈴の森神社」を行います。

場所：柳田國男生家で。柳田國男についての物語をわかりやすく伝えていただきます。お子さんはもちろん、大人の方にも柳田國男のことを知っていただける機会となっています。夏のひととき、生家で柳田國男について勉強してみませんか。



このたび、当館で販売しています宮崎修二郎氏の『柳田國男アルバム 原郷』を改訂発行することになりました。

『柳田國男アルバム 原郷』には、宮崎氏が撮影をした辻川の写真36枚が掲載されています。そして、『故郷70年』をはじめとして、写真に関連ある文章を引用して紹介しています。さらに宮崎氏が辻川を國男の原点として、國男がどのような育ったのかを調べてまとめた文章も掲載されています。

今回の改訂では、全頁の文字の大きさを大きくしました。販売できる準備が整いましたら、あらためてご報告いたします。



(「柳田國男生家」『柳田國男アルバム 原郷』掲載)